

2013年3月19日 全3頁

中国：国務院（内閣）人事のキーワード

共青团の台頭と政策の継続性

経済調査部
シニアエコノミスト 齋藤 尚登

[要約]

- 第12期全国人民代表大会（全人代）第1回会議は、3月14日～3月16日に国家・政府機構の一連の人事を承認した。国家主席に習近平氏、首相に李克強氏、全人代常務委員長（国会議長）に張徳江氏が就任した。全国政治協商会議では俞正声氏が主席に選出されており、中国共産党の序列1位～4位までが、国家・政府機構のトップを兼ねる構図は変わらない。
- 国務院（内閣）の構成メンバーをみると、①李克強首相をはじめ、劉延東副首相、汪洋副首相など11名が胡錦濤・前国家主席の出身派閥である共産主義青年団（共青团）での勤務経歴を持つ、②部長・主任（大臣）では25名中、新任は9名にとどまり（16名は留任）、「安定」や「政策の継続性」が重視されている、ことが特徴として挙げられる。

国務院（内閣）人事のキーワードは共青团の台頭と政策の継続性

第12期全国人民代表大会（全人代）第1回会議は、2013年3月14日～3月16日に国家・政府機構の一連の人事を承認した。国家主席に習近平（Xi Jin ping：中国共産党序列1位）氏、首相に李克強（Li Ke qiang：同2位）氏、全人代常務委員長（国会議長）に張徳江（Zhang De jiang：同3位）氏が就任した。全国政治協商会議では同4位の俞正声（Yu Zheng sheng）氏が主席に選出されており、中国共産党の序列1位～4位までが、国家・政府機構のトップを兼ねる構図は変わらない。なお、習近平氏は、2012年11月に党中央軍事委員会主席に、そして今回は中華人民共和國中央軍事委員会主席に就任しており、これで、党（総書記）・国家機構（国家主席）・軍のトップを兼務する体制が完成した。

国務院（内閣）では、張高麗（Zhang Gao li）氏、劉延東（Liu Yan dong）氏、汪洋（Wang Yang）氏、馬凱（Ma Kai）氏の4名が、副首相として李克強首相を支える。次頁図表は、国務院（内閣）構成メンバーの一覧である。ここからは、①李克強首相をはじめ、劉延東副首相、汪洋副首相など11名が胡錦濤・前国家主席の出身派閥である共産主義青年団（共青团）での勤務経歴を持つ、②部長・主任（大臣）では25名中、新任は9名にとどまり（16名は留任）、「安定」

や「政策の継続性」が重視されている、ことが特徴として挙げられる。

上記①について、2012年11月15日付け大和総研レポート「中国共産党新指導部の顔ぶれ」では、5年後の中央政治局常務委員入りを狙える位置にいる中央政治局委員には、共青团出身者が数多く含まれており、5年後には共青团派の巻き返しも想定される旨を記述したが、国務院では一足早く共青团出身者の実務派が数多く登用されている。

「政策の継続性」の重視は、例えば、2012年11月の中国共産党第18回党大会で、中央委員に選出されずに退任の可能性が高いと目されていた周小川（Zhou Xiao chuang）中国人民銀行総裁と、姜偉新（Jiang Wei xin）住宅・都市農村建設部部長の留任に色濃く表れている。

特に、周小川氏は2002年以降の長期にわたり中国人民銀行総裁の職にある。ただし、「人民元の国際化」が本格化したのは2008年のリーマン・ショック以降、預貸市場の「金利自由化」の大きな一歩が踏み出されたのは2012年6月以降¹であり、その流れを確固とすることが、今回の留任の背景であろう。

国務院（内閣）の構成メンバー一覧

役職	氏名、兼任・留任など備考	共青团経歴の有無
首相	李克強 (Li Ke qiang)	○
副首相	張高麗 (Zhang Gao li) 劉延東 (Liu Yan dong) 【女性】	○
	汪洋 (Wang Yang) 馬凱 (Ma Kai)	○
国務委員	楊晶 (Yang jing) 【モンゴル族】中央書記処書記、国務院秘書長兼任 常万全 (Chang Wan quan) 国防部部长 楊潔篪 (Yang Jie chi) 郭声琨 (Guo Sheng kun) 公安部部長 王勇 (Wang Yong) 現職の国有資産監督管理委員会主任は離任へ	○
外交部部長	王毅 (Wang Yi)	
国防部部长	常万全 (Chang Wan quan) 国務委員兼任	
国家発展・改革委員会主任	徐紹史 (Xu Shao shi)	
教育部部長	袁貴仁 (Yuan Gui ren) 留任：2009年～	
科学技術部部長	万綱 (Wan Gang) 留任：2007年～、致公党中央主席、政協副主席兼任	
工業・情報化部部長	苗圩 (Miao Wei) 留任：2010年～	
国家民族事務委員会主任	王正偉 (Wang Zheng wei) 【回族】政協副主席	
公安部部長	郭声琨 (Guo Sheng kun) 留任：2012年～、国務委員兼任	
国家安全部部長	耿惠昌 (Geng Hui chang) 留任：2007年～	
監察部部長	黃樹賢 (Huang Shu xian)	○
民政部部長	李立国 (Li Li guo) 留任：2010年～	○
司法部部長	呉愛英 (Wu Ai ying) 【女性】留任：2005年～	○
財政部部長	樓繼偉 (Lou Ji wei)	
人力資源・社会保障部部長	尹蔚民 (Yin Wei min) 留任：2008年～	
国土資源部部長	姜大明 (Jiang Da ming) 現職の山東省省長は離任へ	○
環境保護部部長	周生賢 (Zhou Sheng xian) 留任：2005年～	
住宅・都市農村建設部部長	姜偉新 (Jiang Wei xin) 留任：2008年～	
交通運輸部部長	楊伝堂 (Yang Chuan tang) 留任：2012年～	○
水利部部長	陳雷 (Chen Lei) 留任：2007年～	
農業部部長	韓長賦 (Han Chang fu) 留任：2009年～	○
商務部部長	高虎城 (Gao Hu cheng)	
文化部部長	蔡武 (Cai Wu) 留任：2008年～	○
国家衛生・計画生育委員会主任	李斌 (Li Bin) 【女性】現職の安徽省省長は離任へ	
中国人民銀行総裁	周小川 (Zhou Xiao chuang) 留任：2002年～、政協副主席兼任	
審計署審計長	劉家義 (Liu Jia yi) 留任：2008年～	

(注) 旧鉄道部は廃止。行政部門は交通運輸部に編入し、国家鉄道局を設立。旧鉄道部の企業部門は中国鉄道総公司を設立

旧鉄道部部長の盛光祖氏が中国鉄道総公司の法定代表者

旧衛生部と旧国家人口計画生育委員会は廃止し、国家衛生・計画生育委員会を設立。人口政策部門は国家発展・改革委員会に編入

(出所) 新華網などより大和総研作成

¹貸出金利の変動幅は、2004年10月に上限を撤廃。下限は基準金利の0.9倍という水準が続いていたが、2012年6月に0.8倍に、7月には0.7倍に引き下げられた。預金金利については、2004年10月に基準金利を下回る金利設定が可能になり、2012年6月に上限が基準金利の1.1倍まで引き上げられている。

新任 9 名の部長・主任のうち、黄樹賢 (Huang Shu xian) 監察部部長、姜大明 (Jiang Da ming) 国土資源部部長の 2 名は共青团の経歴を持つ。

財政部部長に就任した楼繼偉 (Lou Ji wei) 氏は、周小川中国人民銀行総裁と同様、朱鎔基元首相を支えた「四天王」のひとりである。今後は、改革派・開明派と称される周氏と楼氏が、金融と財政 (税制) を担うことになる。税制改革では、①個人所得税の基礎控除の引き上げ (現行は月額 3,500 元)、②上海市と重慶市でテスト導入されている不動産固定資産税の対象地域拡大、③既得権益層から反発の大きい相続税導入の研究、をどうリードしていくのか、その手腕が試される。この他、国土資源部部長から中国のスーパー省庁といわれる国家発展・改革委員会主任に就任した徐紹史 (Xu Shao shi) 氏は、温家宝前首相との関係が深い。

外交部部長に就任した王毅 (Wang Yi) 氏は、2004 年～2007 年に駐日大使を務めた「知日派」である。外交政策は中国共産党上層部の決定事項であり、外交部部長が及ぼしうる影響は限定的である。しかし、同じく「知日派」の唐家璇氏 (Tang Jia xuan:1998 年～2003 年に外交部部長、2003 年～2008 年に国務委員) が、現在に至るまで対日関係で重要な役割を果たしていることを考えると、王毅氏に期待されるのは中長期的な日中関係のパイプとしての役割であろう。

以上